



for Windows98SE/Me/2000/XP 日本語版

活用ガイドブック

Copyright (C) 2005 ,Ichikawa Soft Laboratory Co.,Ltd. All rights reserved.

本書は著作権法上の保護を受けています。本書の一部あるいは全部について、株式会社市川ソフトラボラトリーから文書による許諾を受けずに、無断で複製・複写・転載・引用することは禁じられています。 水書に記載されいてる商品名は一般に各社の商標です。 本書内で解説しているプログラムおよび画面は開発中の為、製品と仕様が異なる場合があります。 落丁、乱丁はお取替えいたします。その場合、お手数ですが市川ソフトサポートセンターまでご連絡下さい。

もくじ

1.ツアー		Ⅲ. 変形カテコリを活用しよう	18
~画像の取り込みから印刷まで	5	【参考】セクション移動時の注意点	18
1.「デイジーコラージュ 9」の起動	5	1.L 判用紙サイズへ画像を切り抜く	18
2. 画像を自動取込機能で取り込む	6	2. 画像を回転する	20
【参考】自動取込機能について	6	【参考】角度を「0」に戻すには・・・	20
【参考】[取込中止]ボタンについて	6	3. 画像サイズを変更する (解像度変換)	21
3. 画像を選択する	7	IV . 補正カテゴリを活用しよう	23
【参考】サムネイルとは・・・	7	【参考】セクション移動時の注意点	23
【参考】サムネイルの選択と解除について	7	1. 画像全体を自動で補正する	23
4. 画像を 90 度単位で回転する	8	【参考】自動補正機能について	24
【参考】画像を回転する際の注意点	8	2. 補正パターンを選んで補正する	25
【参考】細かな角度の回転について	8	【参考】領域選択を使った補正	26
5. 画像を自動で補正する	9	3. ホワイトバランスを調整する	26
【参考】自動補正機能について	9	【参考】ホワイトバランスとは・・・	26
6. 画像を L 判用紙へ印刷する	10	4. 赤目を補正する	27
【参考】プリンタのプロパティを起動する	10	5. 不要な部分を消去する	29
【参考】印刷プレビューについて	11	【参考】それぞれの円の役割	29
【参考】内接・外接とは・・・	12	6. 複雑な範囲を補正する	30
7. 「デイジーコラージュ 9」の終了	12	【参考】ニューロ機能について	31
Ⅱ .アルバムセクションを		V . 合成に挑戦してみよう	32
活用しよう	13	【参考】セクション移動時の注意点	32
1. 編集した画像を壁紙にする	13	Ⅵ . 装飾セクションを活用しよう	36
【参考】表示されるボタンについて	13	【参考】セクション移動時の注意点	36
2. 編集した画像を		1. 装飾セクションへ移動する	36
スライドショーに設定する		2. フレームを付ける	37
【参考】表示されるボタンについて	14	3. スタンプを押す	37
【参考】スライドショーについて	15	【参考】キャンバスの表示範囲について	37
【参考】スライドショーの起動について	15	4. 文字を入力する	38
3. 編集した画像を		5. 文字の背景を塗りつぶす	40
スクリーンセーバーにする	16	Ⅷ.フィルタカテゴリを	
【参考】表示されるボタンについて	16	活用しよう	41
4. 編集した画像をメールに添付する	17		
【参考】メール送信について	17	【参考】セクション移動時の注意点	41
【参考】MAPIとは・・・	17	1. 領域を選択して操作する	41

4 目次

2. 写真の一部だけにフィルタを掛ける	43
ᄺ . 印刷カテゴリを活用しよう	44
1. 画像を L 判用紙へ印刷する	45
【参考】プリンタのプロパティを起動する	46
2. 年賀状を作成する	47
【管理モード上の操作】	47
【編集モード上の操作】	48
【印刷モード上の操作】	50
【参考】プリンタのプロパティを起動する	51
【参考】官製はがきを設定する	51
3. 名刺を作成する	52
【管理モード上の操作】	52
【編集モード上の操作】	53
【印刷モード上の操作】	55
【参考】プリンタのプロパティを起動する	56
4. カレンダーを作成する	57
【管理モード上の操作】	57
【編集モード上の操作】	58
【参考】全てのフォントを変更する	59
5. ポスター (拡大) 印刷をする	62
【参考】プリンタのプロパティを起動する	63
6. ポスターを貼り合わせる	64
【参考】用意するもの	64

ここでは、「デイジーコラージュ9」のアルバムセクションを使って、画像の取り込みから L 判用紙への印刷までの基本的な操作をご案内します。

1. 「デイジーコラージュ9」の起動

①「デイジーコラージュ9」を起動します。

デスクトップより、「デイジーコラージュ9」 のショートカットアイコンをダブルクリックし て下さい。

※「デイジーコラージュ9」 はインストールの際に、自 動的にデスクトップ上に ディジーコラー ショートカットアイコンを 作成します。



②「デイジーコラージュ9」が起動すると、ま ずタイトル画面 (別名:スプラッシュ)が表示さ れます。

初めて「デイジーコラージュ9」を起動され た際には、この画面で「ユーザー登録のご案内 を読みますか?」というメッセージが表示されま す。



ユーザー登録はお客様のサポートに必要な処 理となりますので、[読む] ボタンをクリックし て一度はこの内容をご覧下さい。

なお、一度ユーザー登録のご案内をご覧頂き ますと、次回から[読まない]ボタンが選択でき るようになります。



またこのタイトル画面の下部の「次回からこ のダイアログを表示しない」項目をクリックし て、チェックマークを付けると次回からユーザー 登録のご案内をご覧いただくための確認は表示 されないようになります。

6 ツアー~取り込みから印刷まで

2. 画像を自動取込機能で取り込む

「デイジーコラージュ9」では、まず操作する 画像を「デイジーコラージュ9」へ登録保存す る必要があります。この登録保存された画像を 使って、色の補正や合成などの様々な編集や、 印刷などの操作を行うためです。

ここでは、デジタルカメラで撮影された画像 の保存されている場所を検出し、「デイジーコ ラージュ9 | 上の保存場所(「アルバム」)を作 成して、登録保存をするまでの処理を自動的に 行う自動取込機能の操作をご案内します。

■自動取込機能について

お使いのデジタルカメラまたは画像入力 機器のメディアが DCF 規格に対応している 機器の場合には、「自動取込」機能からの画 像取り込みが行えます。

但し、お使いのデジタルカメラまたは画 像入力機器がパソコンにドライブとして認 識されない場合には、この機能はご利用い ただけません。

この場合には、カードリーダーなどの機 器をご利用の上、メディアの保存場所がド ライブとして認識できる状態にした上でご 利用下さい。

①お使いのデジタルカメラまたは画像 入力機器をパソコンにセットしてか 自動取込 ら、[自動取込]ボタンをクリックして 下さい。



②「画像の自動取込」ダイアログ が表示されます。



[取込開始]ボタンをクリックして下さい。

③自動取込の操作が実行されます。 そのまましばらくお待ち下さい。

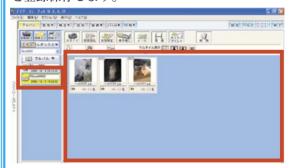
■ [取込中止] ボタンの操作について

a. 誤って、「自動取込」機能 を起動してしまった場合に



は、[取込中止] ボタンをクリックして、「画 像の自動取込」ダイアログを閉じて下さい。 b. 自動取込時に、目的の画像の保存されて いるフォルダ以外のフォルダが選択されて いた場合には、[取込中止] ボタンをクリッ クすると、そのフォルダの取り込みを中止 し、次に検出したフォルダが読み込み元と して認識されます。

④新しいアルバムが作成され、取り込んだ画像 を登録保存します。



3. 画像を選択する

「デイジーコラージュ9」では、画像の加工や 印刷などの操作を行う際に、まず操作する画像 を選択します。

①アルバムサムネイル一覧から、操作するサムネイル(画像)をクリックして下さい。



②サムネイルをクリックすると、サムネイルの 枠が水色に変わり、選択された状態になります。 ※ RAW データを選択した場合には、サムネイル の枠はオレンジ色に変わります。

【選択前】



【選択後】



■サムネイルとは・・・

親指の爪ほどの大きさの写真を表す言葉で、本来の画像を縮小した画像のことです。「デイジーコラージュ9」では、一覧表示に使われる小さな画像をサムネイル(画像)と呼んでいます。

■サムネイルの選択と解除について

a. 全てのサムネイルを選択する



現在アルバムサムネイル一覧に表示されているサムネイルを全て選択する場合には、 [全選択]ボタンをクリックして下さい。

b. 選択を解除する



誤って、違うサムネイルを選択してしまった時など、選択されたサムネイルを選択前の状態に戻す場合には[選択解除]ボタンをクリックすると、現在選択されているサムネイルを全て選択前の状態に戻します。

なお、選択されているサムネイルの内、1枚のサムネイルだけの選択を解除する場合には、そのサムネイルをもう一度クリックすると、クリックしたサムネイルだけが選択前の状態に戻ります。

8 ツアー~取り込みから印刷まで

4. 画像を 90 度単位で回転する

■画像を回転する際の注意点

画像を回転すると、その時点で画像に付加されている情報(文字/フレーム/撮影情報など)は消去され、元に戻せません。

このため、元画像を残したい場合には、 回転の操作を行う前に 、画像のコピーを 作成してから操作を行うことをお勧めしま す。

また、文字やフレームを付けた状態で画像を回転する場合には、回転の操作を行う前に、操作するサムネイルを右クリックしてコンテキストメニューを表示し、この中の「確定」を実行して、文字やフレームを

画像と統合して **1005** から回転の操作 を行って下さい。



①アルバムサムネイル一覧から、回転するサムネイル (画像)をクリックして下さい。



② [画像回転] ボタンをクリックして下さい。



③確認メッセージが表示されます。 [はい] ボタンをクリックして下さい。



④サムネイルの画像が右方向へ90度回転します。

[画像回転]ボタンは1回クリックする毎に、 右方向へ画像を90度ずつ回転します。

※ 180 度以上の回転を行う場合には、希望の角度まで複数回このボタンをクリックして下さい。

下図は、[画像回転]ボタンを3回クリックした状態です。

【回転前】



【回転後】



■細かな角度の回転について

90 度単位以外での画像の回転につきましては、変形カテゴリの中の回転セクションにて操作を行って下さい。

※本書20ページをご参照下さい。

5. 画像を自動で補正する

①アルバムサムネイル一覧から、補正するサム ネイル (画像)をクリックして下さい。



② [自動補正] ボタンをクリックして 下さい。

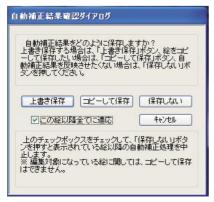


■自動補正機能について

「デイジーコラージュ9」には、画像の被 写体を認識し、画像の色素や明るさなどの 傾向から、自動的に被写体が最も美しく見 える補正値を算出して、算出した補正値に 補正を実行する「IR(Image Recognition) 補 正」機能が実装されています。

[自動補正] ボタンをクリックすると、そ の時点で選択されている画像にこの「IR自 動補正」機能を反映させます。

③「自動補正結果確認」ダイアログが表示され ます。



現在表示されている画像に直接自動補正を反 映させる場合には、[上書き保存] ボタンをクリッ クして下さい。

現在表示されている画像のコピーを作成し、 その画像に自動補正を反映させる場合には、[コ ピーして保存1ボタンをクリックして下さい。

複数の画像を選択して「自動補正」機能を実 行した際に、操作を行わない画像が選択されて いて、ここで表示された場合には、「保存しない」 ボタンをクリックすると、その画像には自動補 正を行いません。

また、「この絵以降全てに適応」をクリックし てチェックマークを付けてから、何れかのボタ ンを選択すると、現在表示されている画像以降 全ての画像にこの時点で選択されたボタンの処 理を実行します。

④自動補正が実行されます。

処理が終了すると、アルバムセクションに戻 ります。



10 ツアー~取り込みから印刷まで

6. 画像を L 判用紙へ印刷する

①アルバムサムネイル一覧から、印刷するサム ネイル(画像)をクリックして下さい。



② [焼き増し] ボタンをクリックして 下さい。

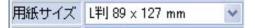




④使用するプリンタを「プリンタ名」欄に設定 して下さい。

プリンタ名

⑤「L 判 (89 × 127mm)」サイズを「用紙サイズ」 欄に設定して下さい。



※プリンタにより、「L 判 (89 × 127mm)」が直 接ご利用いただけない場合には、プリンタの取 扱説明書をご参考の上、「L 判 (89 × 127mm)」 に相当するサイズを「プリンタのプロパティ」 から設定して下さい。

⑥使用する給紙方法を「給紙方法」欄に設定し て下さい。

給紙方法 オートシートフィーダ(四辺フチた 🗸

⑦使用する用紙の種類を「用紙種類」欄に設定 して下さい。

※プリンタにより、用紙種類の設定が直接ご利 用いただけない場合には、プリンタの取扱説明 書をご参考の上、使用する用紙の種類を「プリ ンタのプロパティ」から設定して下さい。



■プリンタのプロパティを起動する

「プリンタ名」欄に使用す るプリンタ名を設定してか「印刷設定

ら、[印刷設定]ボタンをクリックすると、 設定されたプリンタのプロパティが起動し ます。

※プリンタのプロパティの設定につきまし ては、ご利用のプリンタの取扱説明書をご 覧下さい。

⑧サムネイルの下部に表 示されている[+]ボタ ン、または[-]ボタン をクリックして印刷枚数 を設定します。



⑨印刷品質を設定します。

「きれい」の設定を使用する場合には、「きれい」 をクリックして「・」を付けて下さい。

「はやい」の設定を使用する場合には、「はやい」 をクリックして「・」を付けて下さい。

印刷品質 ○はやい ④きれい

⑩印刷方向を設定します。

縦長に印刷をする場合には、「縦」をクリックして「・」を付けて下さい。

横長に印刷する場合には、「横」をクリックして「・」を付けて下さい。

印刷方向 ④縦 ○横

⑪印刷配置を設定します。

画像を「内接」に配置して印刷をする場合には、 「内接」ボタンをクリックして下さい。

画像を「外接」に配置して印刷をする場合には、 「外接」ボタンをクリックして下さい。

※「内接」・「外接」の設定につきましては、後述の「内接・外接とは・・・(12ページ)」をご参照下さい。

印刷配置 内接 外接

⑫自動回転の有無を設定します。

「自動回転」機能を有効にする場合には、「自動回転」をクリックしてチェックマークを付けて下さい。

☑自動回転

例えば、横長の画像を縦長の用紙へ印刷する場合、「自動回転」機能を有効に設定すると、用紙の向きに合わせて自動的に画像を回転して配置します。

【無効な状態】



【有効な状態】



■印刷プレビューについて

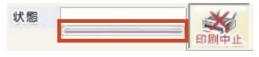
「焼き増し」ウインドウの各項目を設定していくと、随時ウインドウ左下の印刷プレビューに状態が反映されます。



③ [印刷開始]ボタンをクリックすると印刷を開始します。



※「状態」のプログレスバーの進行中に[印刷中止]ボタンをクリックすると印刷を中止します。



12 ツアー~取り込みから印刷まで

■内接・外接とは・・・

「デイジーコラージュ9」には、設定された用紙に対して画像の印刷範囲を自動的に配置する「内接」及び「外接」機能があります。

【内接】

設定された用紙に対して、画像が用紙からはみ出さないように、縦または横の辺の内、どちらか長い辺を基準として画像を自動的に配置します。

なお、画像と用紙の縦横の比率が異なる場合には、基準とした辺に対してもう一方に余白が発生することがあります。

右図では、画像の上下の斜線部分が余白となります。



【外接】

設定された用紙に対して、余白が発生しないように、縦または横の辺の内、どちらか短い辺を基準として画像を自動的に配置します。

なお、画像と用紙の縦横の比率が異なる場合には、基準とした辺に対してもう一方は印刷領域を超えて配置するため、一方の画像の端が切れた状態になることがあります。

右図では、画像の左右の斜線部分が印刷領域を超えて印刷しきれない範囲となります。



7. 「デイジーコラージュ9」の終了

「デイジーコラージュ9」を終了します。

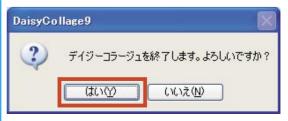
「デイジーコラージュ9」へ登録保存した画像は、「デイジーコラージュ9」のプログラムが直接管理しているため、画像は自動的に保存されています。

このため、次回「デイジーコラージュ9」を 起動した時には、前回「デイジーコラージュ9」 を終了した状態の画像が保存されている状態の アルバムセクションが起動します。 ┃① [終了] ボタンをクリックします。



②「デイジーコラージュを終了します。よろしいですか?」という確認メッセージが表示されます。

[はい] ボタンをクリックすると、「デイジー コラージュ 9」を終了します。



Ⅱ.アルバムセクションを活用しよう

ここでは、「デイジーコラージュ9」のアルバムセクションで操作できる壁紙の設定やメール へ画像を添付するなどの操作をご案内します。

1. 編集した画像を壁紙にする

①アルバムサムネイル一覧から、壁紙に設定す るサムネイル(画像)をクリックして下さい。



② [画像出力] ボタンをクリックして 下さい。



③「画像出力」ダイアログが起動します。 「壁紙へ」ボタンをクリックして下さい。

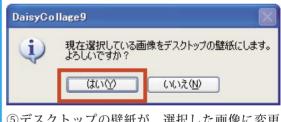


■表示されるボタンについて

「デイジーアート LE へ」 ボタンは、「デ イジーアート LE」がご利用のパソコンに インストールされている場合に表示されま す。

同様に[ズームプリントへ]ボタンは、「デ イジーズームプリント DX 」または「デイ ジーズームプリントSIがご利用のパソコ ンにインストールされている場合に表示さ れます。

④確認メッセージが表示されますので、[はい] ボタンをクリックして下さい。



- ⑤デスクトップの壁紙が、選択した画像に変更 されます。
- ※壁紙の表示サイズの調整及び壁紙を元に戻 す操作につきましては、Windows の操作とな りますので、ご利用のパソコンの説明書または Windows のマニュアルをご覧下さい。

2. 編集した画像をスライドショーに設定する

①アルバムサムネイル一覧から、スライドショー に設定するサムネイル (画像)を全てクリックして下さい。



② [画像出力] ボタンをクリックして下さい。



③「画像出力」ダイアログが起動します。 [スライドショー]ボタンをクリックして下さい。



■表示されるボタンについて

[デイジーアート LE へ] ボタンは、「デイジーアート LE」がご利用のパソコンにインストールされている場合に表示されます。

同様に [ズームプリントへ] ボタンは、「デイジーズームプリント DX」 または「デイジーズームプリント S」がご利用のパソコンにインストールされている場合に表示されます。

④「スライドショーの出力先指定」ウインドウ が起動します。

このウインドウ中央の画像ツリーより、スライドショーを「保存する場所」を指定して下さい。



■スライドショーの出力について

スライドショーの出力では、 スライドショーに使用する画像



やこれらを管理するプログラムなど、複数 のファイルを出力します。

このため、保存場所として「新しいフォ ルダ」を作成し、作成されたフォルダへ出 力するファイルをまとめて保存することを お薦めします。

⑤「保存する場所」を指定すると、指定した場 所が「スライドショー出力先」の項目名の下に 表示されますので、ご確認下さい。



⑥ [OK] ボタンをクリックすると、出力を実行し ます。



■スライドショーの起動について

作成したスライドショーを起動するには、 作成したスライドショーの保存場所を開き、 「dcshow.exe」ファイルをダブルクリック して下さい。

なお作成したスライドショーは、「デイ ジーコラージュ 9」のインストールされて いないパソコンでも単体のプログラムとし てご利用することが出来ます。

この際には、ここで保存した全てのファ イルを使用するパソコンに保存して、保存 したファイルの中の「dcshow.exe」ファイ ルをダブルクリックして下さい。

また、CD-R/CD-RW を使って、作成した スライドショーを CD-ROM に保存する場 合には、ここで保存した全てのファイルを CD-ROM に保存して下さい。ファイルを保 存した CD-ROM をパソコンに挿入すると、 自動的にスライドショーが起動します。

3. 編集した画像をスクリーンセーバー に設定する

①アルバムサムネイル一覧から、スクリーンセーバーに設定するサムネイル (画像)を全てクリックして下さい。



② [画像出力] ボタンをクリックして下さい。



③「画像出力」ダイアログが起動します。 [スクリーンセーバー]ボタンをクリックして下さい。



■表示されるボタンについて

[デイジーアート LE へ] ボタンは、「デイジーアート LE」がご利用のパソコンにインストールされている場合に表示されます。

同様に [ズームプリントへ] ボタンは、「デイジーズームプリント DX」 または「デイジーズームプリント S」がご利用のパソコンにインストールされている場合に表示されます。

④確認メッセージが表示されますので、[はい] ボタンをクリックして下さい。



⑤スクリーンセーバーが、選択した画像に変更 されます。

※スクリーンセーバーを元に戻す操作につきましては、Windows の操作となりますので、ご利用のパソコンの説明書及び Windows のマニュアルをご覧下さい。

4. 編集した画像をメールに添付する

①アルバムサムネイル一覧から、メールに添付 するサムネイル (画像)を全てクリックして下さ いっ



② [メール] ボタンをクリックして下 さい。



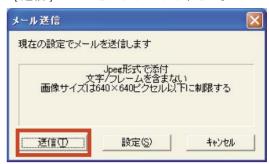
■メール送信について

「デイジーコラージュ9」で、「メール送 信」機能を利用するには、Microsoft 社の 「Outlook Express6」や「Outlook2000」 などの MAPI に対応したメールソフトが通 常使用するメールソフトとして、設定され ている必要があります。

■ MAPI とは・・・

Message Application Programming Interface」の略称で、メールソフトの持つ メールの送受信機能を他のプログラムでも 利用できるように用意されたプログラム同 士の操作のことです。

③「メール送信」ウインドウが表示されます。 [送信] ボタンをクリックして下さい。



④メールソフトから、選択した画像が添付され た状態で新しいメッセージ ウインドウが起動 されます。

メールの「宛先」や「件名」などの必要事項 を入力して、メール送信の操作を行って下さい。 ※新しいメッセージ ウインドウからの操作に つきましては、ご利用のメールソフトの操作と なりますので、ご利用のメールソフトのマニュ アルをご覧下さい。



Ⅲ.変形カテゴリを活用しよう

ここでは、「デイジーコラージュ9」の変形カテゴリで操作できる画像の回転、トリミング及び解像度変換(画像サイズの変更)の操作をご案内します。

■セクション移動時の注意点

画像の加工・編集を目的としたセクションへ移動する際に、設定により下記メッセージが表示されます。

「デイジーコラージュ9」では、画像に操作を行うとその内容は自動的に上書きして保存します。

このため、原画を残す場合には、下記メッセージにて[はい]を選択し、コピー画像を作成して操作を行うようにして下さい。



1.L 判用紙サイズへ画像を切り抜く

①アルバムサムネイル一覧から、切り抜きを行うサムネイル(画像)をクリックして下さい。



变形▼

②[変形]ボタンをクリックして下さい。

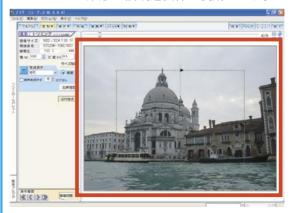
③「セクション選択」画面が表示されます。 「トリミング」をクリックして下さい。



④画像の切抜きを行うトリミングセクションへ 移動します。

トリミングセクションに移動した直後には、 キャンバスの画像上に矩形の領域選択枠が表示 されています。

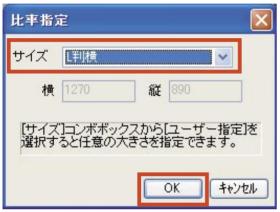
今回はL判用紙サイズへ画像を切り抜くので、 このままこの矩形の領域選択枠を使用します。



⑤サイズの設定を行います。 [比率指定]ボタンをク リックして下さい。

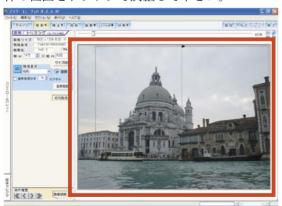
比率指定

⑥「比率指定」ウインドウが表示されます。 プルダウンメニューを使って、「サイズ」項目 へ「L 判横(または縦)」を指定して、[OK] ボタ ンをクリックして下さい。

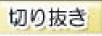


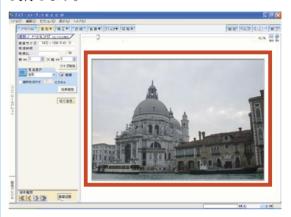
⑦トリミングセクションの操作画面に戻ります。 キャンバスの画像上の領域選択枠が、指定さ れたサイズに変換されて表示されます。

切り抜きたい範囲をこの枠内に収めるように、 枠の位置をドラッグで調整して下さい。



⑧ [切り抜き] ボタンをク リックすると、切り抜きを 実行します。





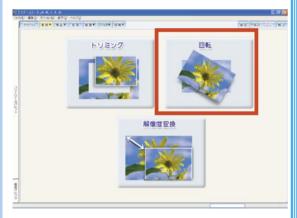
2. 画像を回転する

①アルバムサムネイル一覧から、回転を行うサムネイル(画像)をクリックして下さい。



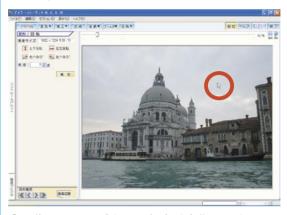
② [変形] ボタンをクリックして下さ 変形▼

③「セクション選択」画面が表示されます。 [回転]をクリックして下さい。

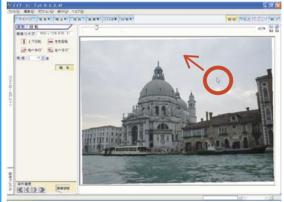


④画像の回転を行う回転セクションへ移動します。

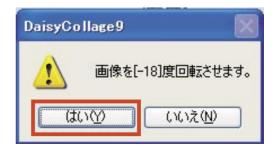
キャンバスの画像上にマウスポインタを合わせます。



⑤画像をドラッグすると角度が変化します。 調整したい角度へ、調整を行って下さい。



⑥確認メッセージが表示されますので、[はい] ボタンをクリックして下さい。



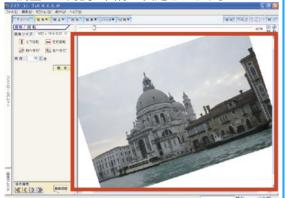
鸡

形

⑦画像の角度が調整できま したら、[確定]ボタンを クリックして下さい。



調整した角度に画像が固定されます。



■角度を「0」に戻すには・・・

画面左手のコントロールパレットの「角度」項目を「0」度にすると、回転された 画像が元の角度に変化します。

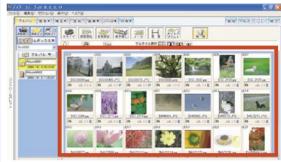


※1 設定したい角度が決まっている場合には、この「角度」項目へその角度を入力して、直接数値で角度を指定することも出来ます。

※2 数値は半角数字で入力して下さい。

3. 画像サイズを変更する (解像度変換)

①アルバムサムネイル一覧から、画像サイズを変更するサムネイル (画像)をクリックして下さい。



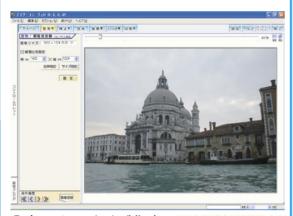
②[変形]ボタンをクリックして下さい。



③「セクション選択」画面が表示されます。 「解像度変換」をクリックして下さい。



④画像のサイズを変更する解像度変換セクショ ■ ⑧ [確定] ボタンをクリッ ンへ移動します。



⑤今回は、[サイズ指定] 機能を使って、画像を

サイズ指定

「VGA(640 × 480)」サイズに変換します。 [サイズ指定]ボタンをクリックして下さい。

⑥「サイズ指定」ウインドウが表示されます。 プルダウンメニューを使って、「PC」項目を 設定の上、「VGA(640 × 480)」を指定して、[OK] ボタンをクリックして下さい。

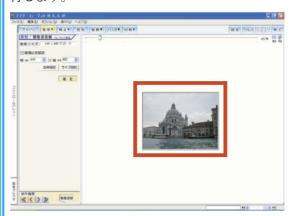


(7)解像度変換セクションの操作画面に戻ります。 指定した「VGA(640 × 480)」の数値が、エ ディットコントロールに反映されます。



クすると、解像度変換を実 行します。





Ⅳ. 補正カテゴリを活用しよう

ここでは、「デイジーコラージュ9」の補正カテゴリで操作できる画像の色補正を中心に操作 をご案内します。

■セクション移動時の注意点

画像の加工・編集を目的としたセクショ ンへ移動する際に、設定により下記メッセー ジが表示されます。

「デイジーコラージュ9」では、画像に操 作を行うとその内容は自動的に上書きして 保存します。

このため、原画を残す場合には、下記メッ セージにて[はい]を選択し、コピー画像 を作成して操作を行うようにして下さい。



1. 画像全体を自動で補正する

①アルバムサムネイル一覧から、色補正を行う サムネイル (画像)をクリックして下さい。



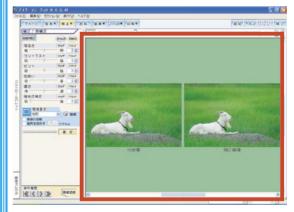
② [補正] ボタンをクリックして下さ 補正▼ い。

③「セクション選択」画面が表示されます。 [色補正]をクリックして下さい。



④画像の総合的な色補正を行う色補正セクショ ンへ移動します。

色補正セクションへ移動した直後は、ここで 操作した画像の状態を比較できるよう、「元画像」 と「補正画像」が並んで表示されます。





⑥「補正画像」に、自動補正を実行した状態が 反映されます。



■自動補正機能について

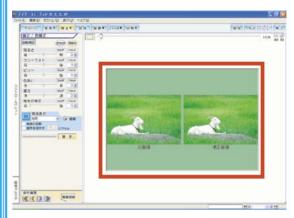
「デイジーコラージュ9」には、画像の被 写体を認識し、画像の色素や明るさなどの 傾向から、自動的に被写体が最も美しく見 える補正値を算出して、算出した補正値に 補正を実行する「IR(Image Recognition) 補 正 | 機能が実装されています。

[自動補正] ボタンをクリックすると、そ の時点で選択されている画像にこの「IR自 動補正」機能を反映させます。

⑦ [確定] ボタンをクリッ クすると、自動補正を実行 します。



設定した補正内容が確定すると、「元画像」に その内容が反映され、「元画像」と「補正画像」 は同じ状態になります。



補

TF.

2. 補正パターンを選んで補正する

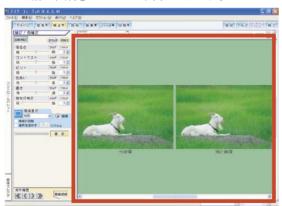
①アルバムサムネイル一覧から色補正 を行うサムネイル (画像)を選択して から、[補正] ボタンをクリックして下さい。

②「セクション選択」画面が表示されます。 [色補正]をクリックして下さい。



③画像の総合的な色補正を行う色補正セクションへ移動します。

色補正セクションへ移動した直後は、ここで 操作した画像の状態を比較できるよう、「元画像」 と「補正画像」が並んで表示されます。



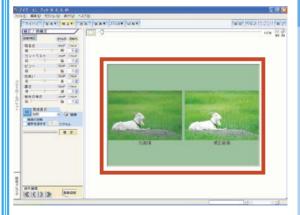
全マルチ

④ [全マルチ] ボタンをクリックして下さい。

⑤「マルチ選択」ウインドウが表示されます。 補正するパターンの画像ボタンを選択して、 [OK] ボタンをクリックして下さい。



⑥「補正画像」に、選択された補正パターンを 実行した状態が反映されます。



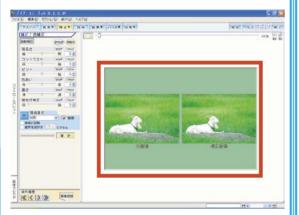
補

ŦĖ.

⑦ [確定] ボタンをクリックすると、補正を実行します。



設定した補正内容が確定すると、「元画像」に その内容が反映され、「元画像」と「補正画像」 は同じ状態になります。



■領域選択を使った補正

画像上で領域選択をしてから補正を実行すると、選択した範囲のみへ補正を行うことも出来ます。



3. ホワイトバランスを調整する

■ホワイトバランスとは・・・

撮影条件によっては、写真が黄色掛かったり、青み掛かったりすることがあります。 このような写真で、実際に白かった部分を白くするように、色のバランスを調整する操作です。

①アルバムサムネイル一覧から操作を 行うサムネイル (画像)を選択してか ら、[補正] ボタンをクリックして下さい。



②「セクション選択」画面が表示されます。 「トーンカーブ」をクリックして下さい。



③トーンカーブ セクションへ移動します。トーンカーブ セクションへ移動した直後は、ここで操作した画像の状態を比較できるよう、「元画像」と「補正画像」が並んで表示されます。

今回は、[色指定] ボタンを使った操作を行います。

[1 枚モード] ボタンをクリックし て下さい。



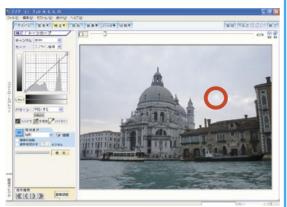
補

正

正

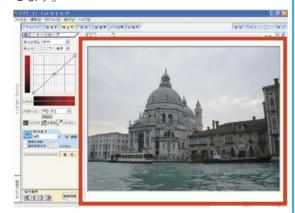
④ [ハイライト] ボタンをクリックして から、キャンバス上の画像上で、白くし たい部分をクリックしてして下さい。





⑤ [確定] ボタンをクリッ クすると、補正内容を確定 します。





4. 赤目を補正する

①アルバムサムネイル一覧から赤目補 補正▼ 正を行うサムネイル(画像)を選択し てから、[補正]ボタンをクリックして下さい。

②「セクション選択」画面が表示されます。 [赤目補正]をクリックして下さい。



③赤目補正セクションへ移動します。

赤目補正セクションへ移動した直後は、キャ ンバスの画像の中央に領域選択枠が表示されま



またこの際に領域選択枠の中心の四角が片方 の目の中心に位置するようにして下さい。



⑤領域選択枠の位置と大 きさが調整されると、補正 が反映されます。



[確定]ボタンをクリックして、補正を確定し て下さい。





補

正

正

5. 不要な部分を消去する

①アルバムサムネイル一覧から操作を 行うサムネイル(画像)を選択してか ら、「補正」ボタンをクリックして下さい。

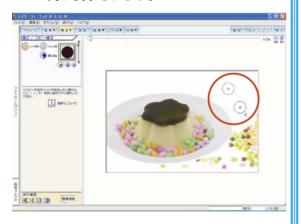


②「セクション選択」画面が表示されます。 [コピー修正]をクリックして下さい。



③コピー修正セクションへ移動します。

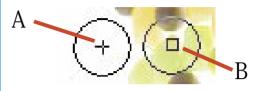
キャンバス上にマウスポインタを合わせると、 2つの円が表示されます。



■それぞれの円の役割

A. コピー元

円の中心が「+」になっている円の範囲 をプログラムが読み取ります。



B. コピー先

円の中心が四角になっている円の範囲へ、 コピー元から読み取った部分をペンでなぞ るように描画します。

④キーボードの[CTRL]キーを押さえると、 [CTRL] キーを押さえている間、A がその場所に 静止します。

修正を行う方向に合わせて、Aを静止させた 状態でドラッグを行い、Bの位置を調整して下 さい。



[CTRL] キーから指を離して、消去したい部分をドラッグして下さい。



⑥操作後に、アルバムセクションなど、他のセクションに移動すると、画像が自動保存されます。



6. 複雑な範囲を補正する

①アルバムサムネイル一覧から操作を 行うサムネイル (画像)を選択してか ら、[補正] ボタンをクリックして下さい。



②「セクション選択」画面が表示されます。 [ペン先色補正]をクリックして下さい。



③ペン先色補正セクションへ移動します。

ペン先色補正セクションに移動した直後には、 まず補正する状態を設定するための「効果設定」 画面が表示されます。



補

IE.

④画面左手のコントロールパレット上部のプレ ビューを確認しながら、各パラメータを調整し て下さい。



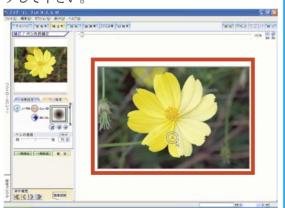
⑤次に効果を反映させま す。



[ペン設定]ボタンをクリックして、「ペン設定」 画面に切り替えて下さい。

⑥今回は、花の部分のみ補正を行いま す。

ペンの種類に「ニューロ」が設定さ れていることを確認してから、花の部分をドラッ グして下さい。



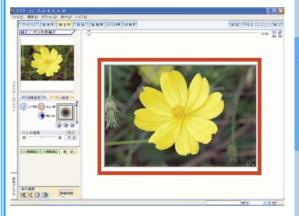
■ニューロ機能について

ペン先となる円が配置された範囲をプロ グラムが認識し、その範囲だけに効果を反 映させる機能です。

操作の際には、その範囲を判別しながら 動作しますので、ややゆっくりとドラッグ して下さい。

⑦ [確定] ボタンをクリッ クすると、補正内容を確定 します。





V. 合成に挑戦してしよう

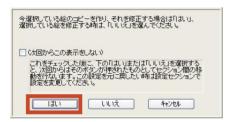
複数の画像を組み合わせて、新たな画像を作成する合成を、「デイジーコラージュ9」なら絵を描くように操作することが出来ます。ここでは、その「デイジーコラージュ9」の合成の操作をご案内します。

■セクション移動時の注意点

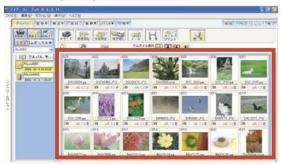
画像の加工・編集を目的としたセクションへ移動する際に、設定により下記メッセージが表示されます。

「デイジーコラージュ9」では、画像に操作を行うとその内容は自動的に上書きして保存します。

このため、原画を残す場合には、下記メッセージにて[はい]を選択し、コピー画像を作成して操作を行うようにして下さい。



①アルバムサムネイル一覧から、背景とするサムネイル(画像)をクリックして下さい。



②[合成]ボタンをクリックして下さい。

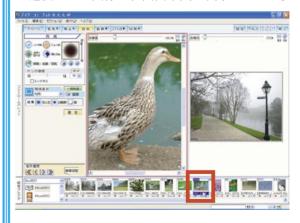
③合成セクションへ移動します。



④背景の画像に重ねる被写体となる画像を選択 します。

画面下部の画像セレクタより、被写体となる 画像のサムネイルをクリックして下さい。

選択された画像が、画面中央に表示されます。



合

成

合

成

⑤右側に表示されている背景画像より、 画面中央の被写体画像の方が大きく表示 された場合には、[fit] ボタンをクリック **キ**ま して被写体画像の大きさを調整して下さ V



⑥まず被写体画像を大まかに合成する ため、ペンの種類を「ノーマル」ペン の状態に設定します。



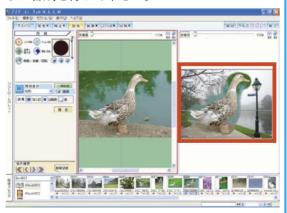
[ノーマル]ペンボタンをクリックして下さい。

⑦画面右手の背景画像にマウスポインタを合わ せると、マウスポインタを囲むように○が表示 されます。これと同時に被写体画像の上にも○ が表示されます。

被写体(ここでは「鳥」の部分になります。) の中央に○が位置するように、背景画像の上で マウスポインタの位置を調整して下さい。

○の位置が調整できたら、背景画像のその位 置から左ドラッグをして下さい。

○の中心から、被写体画像が現れますので、 そのまま被写体全体を背景画像にペンで描くよ うに合成を行って下さい。



⑧次にはみ出した部分を消去します。 マウスから指を離して、「ニューロ」 ペンボタンをクリックして下さい。

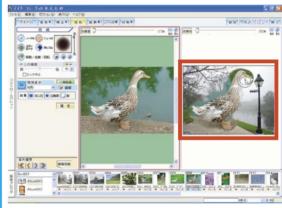


⑨画面右手の背景画像にマウスポインタを合わ せると、マウスポインタを囲むように◎が表示 されます。

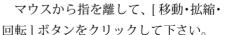
はみ出した部分にマウスポインタを合わせて、 ここからゆっくりと右ドラッグをして下さい。

「ニューロ」ペンの機能により、はみ出した部 分だけをプログラムが認識して消去します。

※被写体とはみ出した部分との色合いが近い場 合には、認識が上手く出来ないことがあります。 この際には、「ペンの感度」を強く設定して操作 を行って下さい。

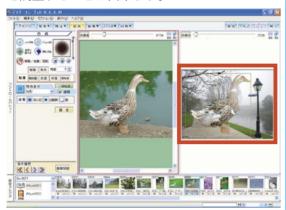


⑩次に合成した画像の位置を調整しま す。

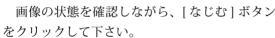


合成後の被写体画像を囲むように、黄色い点線 の枠が表示されます。

この枠の中にマウスポインタを合わせて、左 ドラッグをすると、合成後の被写体画像の位置 を調整することが出来ます。



境をややぼかして、仕上がりを自然な ものにします。



※ [なじむ] ボタンはクリックするごとに、合成 後の被写体画像と背景画像の境をより強くぼか します。

①画像の出来上がりを確認します。 画面右手の背景画像の左上角にあ



る [全表示] ボタンをクリックして下さい。

ます。

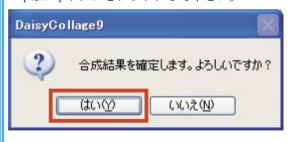
> 確認が出来たら、画像をクリックして、合成 セクション画面に戻して下さい。



②追加の操作を行う場合には、ここ から再度調整を行って下さい。

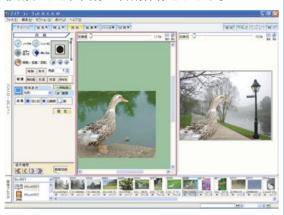
ここまでの操作を保存場合には、[確定]ボタ ンをクリックして下さい。

(3)確認メッセージが表示されます。 [はい] ボタンをクリックして下さい。



成

④アルバムセクションなど、他のセクションに移動すると、画像が自動保存されます。



装飾セクションでは、画像にフレームを付ける、スタンプを押す、文字を入力するなど、様々な装飾を行うことが出来ます。

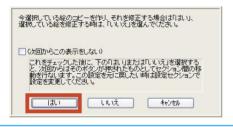
ここでは、その「デイジーコラージュ9」の装飾の操作をご案内します。

■セクション移動時の注意点

画像の加工・編集を目的としたセクションへ移動する際に、設定により下記メッセージが表示されます。

「デイジーコラージュ9」では、画像に操作を行うとその内容は自動的に上書きして保存します。

このため、原画を残す場合には、下記メッセージにて[はい]を選択し、コピー画像を作成して操作を行うようにして下さい。



1. 装飾セクションへ移動する

①アルバムサムネイル一覧から、操作を行うサムネイル (画像)をクリックして下さい。



② [装飾] ボタンをクリックして下さい。



③「セクション選択」画面が表示されます。 今回はまず画像にフレームを付けますので、 [フレーム]をクリックして下さい。

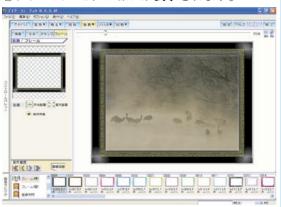


装

飾

2. フレームを付ける

①フレーム セクションが表示されます。



②画面下部の画像セレクタから、使用するフレームのサムネイルをクリックして、フレームを付けて下さい。



スタンプ

③次に画像にスタンプを押します。 [スタンプ]ボタンをクリックして 下さい。

④確認メッセージが表示されます。[はい]ボタンをクリックして下さい。



3. スタンプを押す

①スタンプ セクションに切り替わり ます。



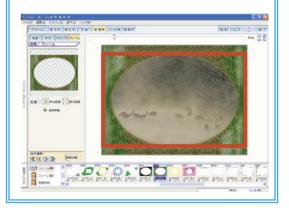
今回はスタンプの種類の内、「コロコロ」スタンプを使用します。

[コロコロ] ボタンをクリックして下さい。

■キャンバスの表示範囲について

フレーム以外のセクションでは、キャン バス上には、操作の行える元画像の大きさ までしか表示を行いません。

例として、フレーム セクションで下図 のように表示されていた場合、その他の装 飾セクションでは、フレームの内側の赤い 枠線 (キャンバス上では、灰色の枠線になります。)の範囲までしか表示されません。



②画面下部の画像セレクタから、使用するスタ ンプのサムネイルをクリックすると、画面左上 角のプレビューに選択したコロコロ スタンプ が表示されます。

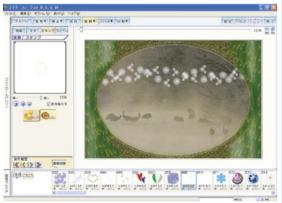
プレビューの下の[大]・[中]・[小]ボタン を使って、スタンプの大きさを調整して下さい。



③大きさが調整できたら、画面右手のキャンバ スの画像上で、ペンで線を描くように左ドラッ グをして下さい。

スタンプが押されます。

※スタンプは、フレームより下に表示されます。



文字

④次に文字を入力します。

[文字] ボタンをクリックして下さ V

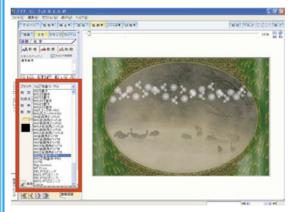
4. 文字を入力する

①文字セクションに切り替わります。

まず表示したい文章を、画面左上角の「文字 入力ボックス」へ入力して下さい。



②文章を入力したら、その下に用意されている 「フォント(フォントの種類)」・「行揃え」など の項目をそれぞれ設定して下さい。



③文字の色については、黒や赤 金属タイプ などの「ノーマル」な色と、金

属調の「金属タイプ」を選択することが出来ます。 今回は、金属調の文字を作成しますので、「金 属タイプ] ボタンをクリックして下さい。

④金属タイプ ボタン一覧が表示され ます。



今回は、「銀」を使用しますので、「銀」 をクリックして下さい。

⑤全ての設定が出来たら、今回 は新しい文字を作成するので、 🗚 新 規

[新規]ボタンをクリックして下さい。

作成された文字が、画面右手のキャンバスの 画像の左上角に表示されます。

※文字は、フレームより下に表示されます。こ のため、今回は下図のように画面上は文字の節 囲枠だけが見える状態になります。



⑥文字の範囲枠の中にマウスポインタを合わせ て左ドラッグをすると、文字の位置が移動出来 ます。

また、文字の範囲枠上の四角を左ドラッグす ると、文字の大きさを調節することが出来ます。 文字の位置と大きさを調整して下さい。



⑦文字の設定内容を変更する場 合には、変更したい内容を設定



してから、[変更] ボタンをクリックして下さい。



⑧最後に文字の背景を、描画セクショ ンで塗りつぶします。



[描画] ボタンをクリックして下さい。

①描画セクションに切り替わります。

今回は文字を囲むように、楕円形の 背景を作成します。



領域選択を行うための領域選択枠の種類を指定しますので、[ルーラー選択]ボタンをクリックして下さい。

②「ルーラー選択」ダイアログが表示されます。



[楕円]ボタンをクリックして下さい。



③オートパレットから、使用する色のマスをクリックして、色を選択して下さい。

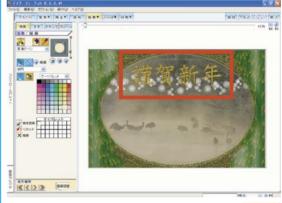


③選択した色の濃度を調整します。

「濃~薄」のスライダーを調整して、塗りつぶす色の濃さを 調整して下さい。



⑤文字のやや左上から、文字の右下に対角線を 引くように左ドラッグをして、文字を囲むよう に楕円の領域選択をして下さい。



⑥ [流し込み] ボタンをクリックして、 領域選択枠内を塗りつぶして下さい。



⑦最後に、[破棄] ボタンをクリックして、 領域選択枠を解除し、全体の出来上がり を確認して下さい。



操作後に、アルバムセクションなど、他のセクションに移動すると、画像が自動保存されます。



岩衣

飾

Ⅶ. フィルタカテゴリを活用しよう

「デイジーコラージュ9」では、「モザイク」や「クロスフォーカス」などのフィルタを掛けることによって、画像を様々に加工することが出来ます。

ここでは、フィルタカテゴリで操作できる加工処理を中心に操作をご案内します。

■セクション移動時の注意点

画像の加工・編集を目的としたセクションへ移動する際に、設定により下記メッセージが表示されます。

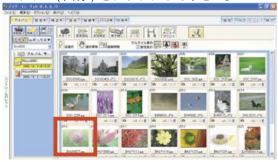
「デイジーコラージュ9」では、画像に操作を行うとその内容は自動的に上書きして保存します。

このため、原画を残す場合には、下記メッセージにて[はい]を選択し、コピー画像を作成して操作を行うようにして下さい。



1. 領域を選択して操作する

①アルバムサムネイル一覧から、操作を行うサムネイル (画像)をクリックして下さい。



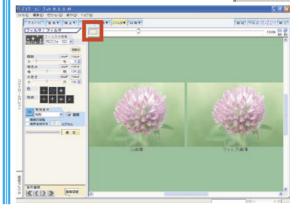
②[フィルタ]ボタンをクリックして 下さい。 ③「セクション選択」画面が表示されます。

今回は、花の画像に「クロスフォーカス」のフィルタを掛けるので、フィルタ項目の中の[クロスフォーカス]をクリックして下さい。



④クロスフォーカス セクションへ移動します。 クロスフォーカス セクションへ移動した直後 は、ここで操作した画像の状態を比較できるよ う、「元画像」と「フィルタ画像」が並んで表示 されます。今回は、花の部分だけにフィルタを 掛けるため、領域選択の操作を行います。

[1 枚モード] ボタンをクリックして下さい。



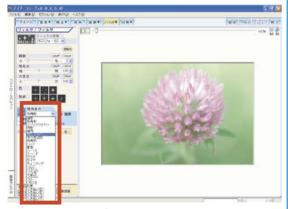
⑤1枚モードに切り替わります。

この際に、表示された画像が大きすぎる場合には、キャンバスの右角にある [fit] ボタンをクリックして、画像の表示サイズを調整して下さい。





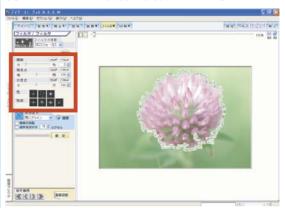
⑥プルダウンメニューから、使用する領域選択 枠の種類を選択して下さい。



※今回は「閉スプライン」を選択します。

領域選択の操作方法につきましては、ユーザー ズマニュアルをご覧下さい。

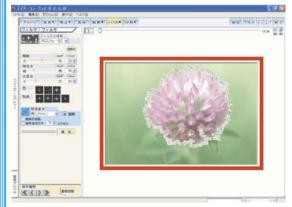
- ⑦領域が選択出来たら、コントロールパレット の各項目を操作して、クロスフォーカスの状態 を設定します。
- ※各項目を操作すると、操作した状態がその都度キャンバス上の画像に反映されます。



⑨ [確定] ボタンをクリックして、設定したフィルタ

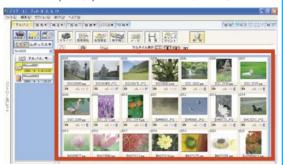


の状態を確定して下さい。



2. 写真の一部だけにフィルタを掛ける

①アルバムサムネイル一覧から、操作を行うサムネイル(画像)をクリックして下さい。



- ②[フィルタ]ボタンをクリックして フィルタ▼ 下さい。
- ③「セクション選択」画面が表示されます。

今回は、全体をモノクロにして、花の部分だけをカラーにします。ペン先フィルタ項目の中の[モノクロ]をクリックして下さい。



④モノクロ セクションに 移動します。 ペン設定

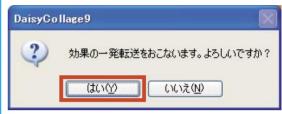
モノクロ セクションに移動した直後には、 まず補正する状態を設定するための「効果設定」 画面が表示されます。

画面左手のコントロールパレット上部のプレビューがモノクロの状態であることを確認してから、[ペン設定]ボタンをクリックして、「ペン設定」画面に切り替えて下さい。

④まず画像全体をモノクロに変換 円輪送します。

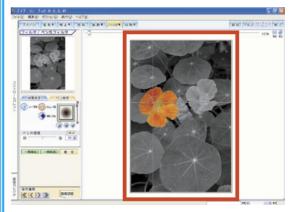
[一発転送]ボタンをクリックして下さい。

⑤確認メッセージが表示されますので、[はい] ボタンをクリックして下さい。

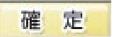


⑥次に、花の部分のみカラーに戻しま す。

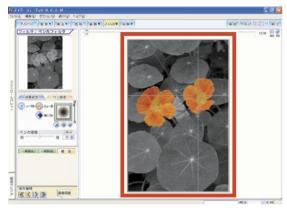
ペンの種類に「ニューロ」が設定されていることを確認してから、一つ目の花の部分を右ドラッグして下さい。



⑦一つ目の花全体が操作出来たら、一度マウス から指を離し、二つ目の花の部分を右ドラッグ して下さい。 ⑧ [確定] ボタンをクリックして、設定したフィルタ



の状態を確定して下さい。



Ⅷ. 印刷カテゴリを活用しよう

印刷カテゴリでは、撮影した画像をL判などの用紙へ印刷することはもちろんですが、それ 以外にも年賀状などのはがきや名刺、カレンダーなどを作成することも出来ます。

ここでは、その「デイジーコラージュ9」の印刷の操作をご案内します。

1. 画像を L 判用紙へ印刷する

① [印刷] ボタンをクリックして下さい。

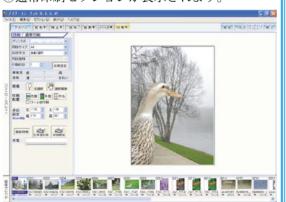


②「セクション選択」画面が表示されます。

今回は、1 枚の用紙に 1 枚の画像を印刷する 通常印刷を行いますので、[通常印刷]をクリッ クして下さい。



③通常印刷セクションが表示されます。



④画面下部の画像セレクタから、印刷する画像 (サムネイル)をクリックして下さい。

画像(サムネイル)をクリックすると、キャンバス上に選択された画像が反映されます。



⑤使用するプリンタを「プリンタ名」欄に設定 して下さい。



⑥ 「L 判 $(89 \times 127 \text{mm})$ 」サイズを「用紙サイズ」 欄に設定して下さい。



※プリンタにより、「L 判 $(89 \times 127 \text{mm})$ 」が直接ご利用いただけない場合には、プリンタの取扱説明書をご参考の上、「L 判 $(89 \times 127 \text{mm})$ 」に相当するサイズを「プリンタのプロパティ」から設定して下さい。

⑦使用する給紙方法を「給紙方法」欄に設定して下さい。

給紙方法 オートシートフィーダ(四辺フチた 🕶

印

46 印刷カテゴリ

⑧使用する用紙の種類を「用紙種類」欄に設定 ▮ ⑩画像が自動配置されます。 して下さい。

※プリンタにより、用紙種類の設定が直接ご利 用いただけない場合には、プリンタの取扱説明 書をご参考の上、使用する用紙の種類を「プリ ンタのプロパティ」から設定して下さい。



■プリンタのプロパティを起動する

「プリンタ名」欄に使用す るプリンタ名を設定してか



ら、[印刷設定]ボタンをクリックすると、 設定されたプリンタのプロパティが起動し ます。

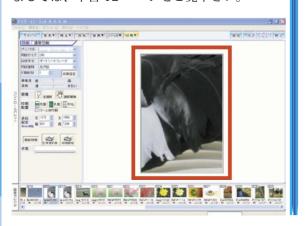
※プリンタのプロパティの設定につきまし ては、ご利用のプリンタの取扱説明書をご 覧下さい。

⑨用紙サイズが変更されると、 キャンバス上の印刷イメージが変 更されます。



[外接]ボタンをクリックして、画像の自動配 置を行って下さい。

※ [内接]・[外接]ボタンの操作の違いにつき ましては、本書12ページをご覧下さい。



キャンバス上の画像の配置を確認して下さい。

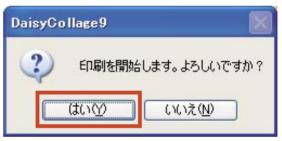


① [印刷開始] ボタンをクリックする と印刷を開始します。



(2)確認メッセージが表示されます。

[はい]ボタンをクリックして下さい。



※「状態」のプログレスバーの進行中に「印刷 中止1ボタンをクリックすると印刷を中止しま す。



E

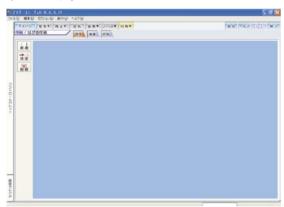
2. 年賀状を作成する

【管理モード上の操作】

- ① [印刷] ボタンをクリックして下さ □刷▼ い。
- ②「セクション選択」画面が表示されます。 [はがき]をクリックして下さい。



③はがき印刷セクションの管理モード画面が表示されます。



④テンプレートを選択します。[新規]ボタンをクリックして下さい。

新-規

⑤ [選択] ウインドウが表示されます。



使用するテンプレートをクリックして、[OK] ボタンをクリックして下さい。

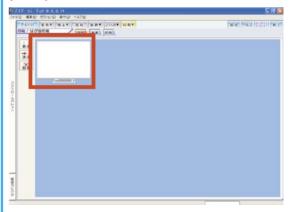


※管理モード画面に一枚もテンプレートが登録 されていない場合には、自動的に「選択」ウイ ンドウが表示されます。

⑥管理モード画面に選択したテンプ レートが登録されます。



登録されたテンプレートをクリックしてから、 [決定] ボタンをクリックして下さい。



印

【編集モード上の操作】

①編集モード画面に移動すると、まず画像を選択するための「選択」ウインドウがアルバムの 先頭の画像が選択されている状態で表示されます。

先頭の画像をクリックして、選択を解除をして下さい。



②次に使用する画像を選択してから、[OK] ボタンをクリックして下さい。

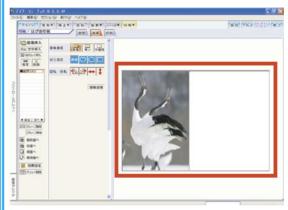
OK



③キャンバス上の白紙のテンプレートの左上角 に選択された画像が表示された状態で、編集モー ド画面が表示されます。

キャンバス内の画像を囲んでいる枠内にマウスポインタを合わせてドラッグすると、画像の位置が調整出来ます。また、この枠の角にある「■」にマウスポインタを合わせてドラッグすると、画像の大きさが調整出来ます。

画像の位置と大きさを調整して下さい。

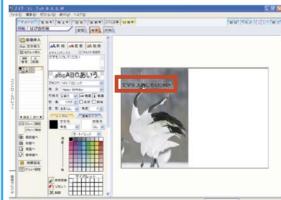


④文章を作成します。 [文字挿入]ボタンを

盤ⅲ 文字挿入

クリックして下さい。

⑤文字入力ボックスとキャンバス内のテンプレート上に「文字を入力してください」という初期の文章が表示されます。



印

뎲

⑥現在表示されている文章を全て削除してから、 変更する文章を入力して下さい。



⑦文章を入力したら、その下に用意されている「フォント(フォントの種類)」・「行揃え」などの項目をそれぞれ設定して下さい。



⑧文字の色については、黒や赤 などの「ノーマル」な色と、金

属調の「金属タイプ」を選択することが出来ます。 今回は、金属調の文字を作成しますので、[金 属タイプ] ボタンをクリックして下さい。 ⑨金属タイプ ボタン一覧が表示されます。使 用する金属タイプのボタンをクリックして下さ い。



⑩全ての設定が出来たら、[変更]ボタンをクリックして下さい。



①設定した文章が反映されます。

キャンバス内の文字を囲んでいる枠内にマウスポインタを合わせてドラッグすると、文字の位置が調整出来ます。また、この枠の角にある

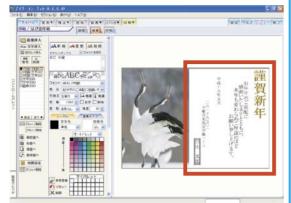
「■」にマウスポインタを合わせてドラッグする と、文字の大きさが調整出来ます。



印

50 印刷カテゴリ

⑫同様に他に作成する文章の操作を行って下さ 【【印刷モード上の操作】 い。



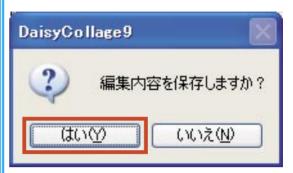
③印刷を行います。

[印刷] ボタンをクリックして 下さい。

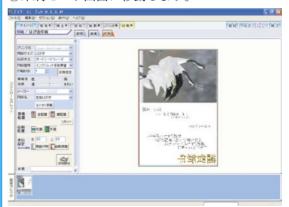


①確認メッセージが表示されます。

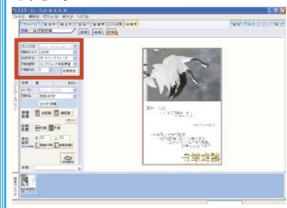
[はい] ボタンをクリックして、テンプレート の変更内容を保存して下さい。



②印刷モード画面に移動します。



③使用するプリンタ、用紙サイズなどを設定し て下さい。



印

■プリンタのプロパティを起動する

「プリンタ名」欄に使用す るプリンタ名を設定してか 印刷設定

ら、[印刷設定]ボタンをクリックすると、 設定されたプリンタのプロパティが起動し ます。

※プリンタのプロパティの設定につきまし ては、ご利用のプリンタの取扱説明書をご 覧下さい。

④用紙サイズが変更されると、 キャンバス上の印刷イメージが変

更されます。



[外接] ボタンをクリックして、画像の自動配 置を行って下さい。

- ※ [内接]・[外接]ボタンの操作の違いにつき ましては、本書12ページをご覧下さい。
- ⑤使用する専用紙のメーカーと用紙の種類を設 定して下さい。

メーカー	A-One (はがき)	*
用紙名	官製はがき	

■官製はがきを設定する

官製はがきを設定する場合には、「メー カー|欄は特に指定せずに、「用紙名」欄の みを「官製はがき」に設定して下さい。

⑥ [印刷開始] ボタンをクリックする と印刷を開始します。



⑦確認メッセージが表示されます。 [はい] ボタンをクリックして下さい。



※「状態」のプログレスバーの進行中に「印刷 中止1ボタンをクリックすると印刷を中止しま す。



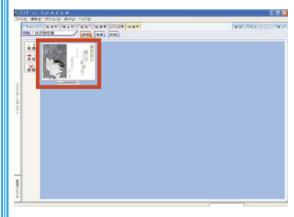
⑧全ての操作が終わりましたら、 管理モード画面へ戻ります。



[管理] ボタンをクリックして下さい。

⑨管理モード画面に戻ります。

テンプレートには、編集した内容が反映され ます。



剖

3. 名刺を作成する

【管理モード上の操作】

① [印刷] ボタンをクリックして下さい。

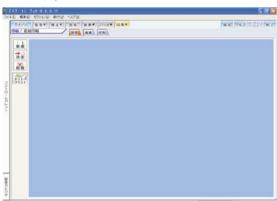


新-規

②「セクション選択」画面が表示されます。 [名刺]をクリックして下さい。



③名刺印刷セクションの管理モード画面が表示 されます。



④テンプレートを選択します。[新規]ボタンをクリックして下さい。

⑤ [選択] ウインドウが表示されます。



使用するテンプレートをクリックして、[OK] ボタンをクリックして下さい。

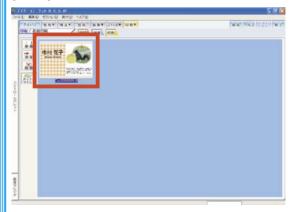


※管理モード画面に一枚もテンプレートが登録 されていない場合には、自動的に「選択」ウイ ンドウが表示されます。

⑥管理モード画面に選択したテンプ レートが登録されます。



登録されたテンプレートをクリックしてから、 [決定] ボタンをクリックして下さい。



印

剧

【編集モード上の操作】

①編集モード画面に切り替わ ります。

画像差替

まず、画像を切り替えます。

画面左手の管理マネージャーの中の「画像(今 回は、「画像 0000」になります。)」を選択して から、「画像差替」ボタンをクリックして下さい。



②アルバムの先頭の画像が選択されている状態 で、「選択」ウインドウが表示されます。

先頭の画像をクリックして、選択を解除をし て下さい。



③次に使用する画像を選択してか ら、[OK] ボタンをクリックして下 さい。





④画像が差し替わります。

キャンバス内の画像を囲んでいる枠内にマウ スポインタを合わせてドラッグすると、画像の 位置が調整出来ます。また、この枠の角にある 「■」にマウスポインタを合わせてドラッグする と、画像の大きさが調整出来ます。

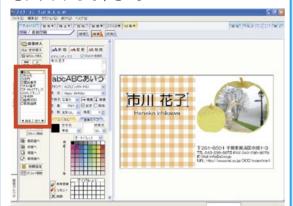


钔

54 印刷カテゴリ

⑤次に氏名を変更します。

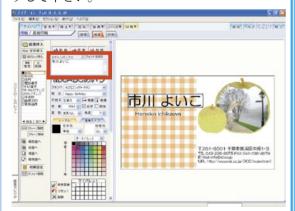
画面左手の管理マネージャーの中の「氏名」 をクリックして下さい。



⑥文字入力ボックスに氏名の見本が表示されます。

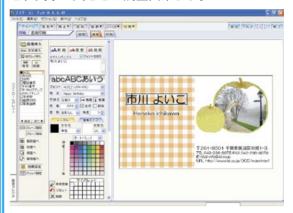


現在表示されている文章を全て削除してから、 変更する氏名を入力して、[変更] ボタンをクリッ クして下さい。



⑦氏名の文字が変更されます。

キャンバス内の文字を囲んでいる枠内にマウスポインタを合わせてドラッグすると、文字の位置が調整出来ます。また、この枠の角にある「■」にマウスポインタを合わせてドラッグすると、文字の大きさが調整出来ます。



⑧同様に他に変更する文字の項目の操作を行って下さい。



⑨ QR コードを追加し ます。



[QR コード挿入] ボタンをクリックして下さい。

※入力は、半角英数字で行って下さい。



① OR コードがキャンバス上に追加されます。

キャンバス内のQRコードを囲んでいる枠内にマウスポインタを合わせてドラッグすると、QRコードの位置が調整出来ます。また、この枠の角にある「■」にマウスポインタを合わせてドラッグすると、QRコードの大きさが調整出来ます。



⑩印刷を行います。

[印刷] ボタンをクリックして下さい。



【印刷モード上の操作】

①確認メッセージが表示されます。

[はい] ボタンをクリックして、テンプレートの変更内容を保存して下さい。

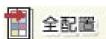


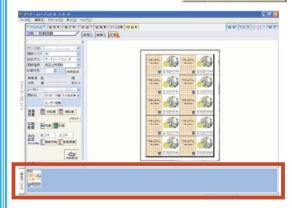
②印刷モード画面に移動します。

印刷モードに移動しましたら、画像を配置します。画面下部の画像セレクタより印刷する画像をクリックして下さい。

今回は、1枚の用紙の全ての枠に同じ名刺を

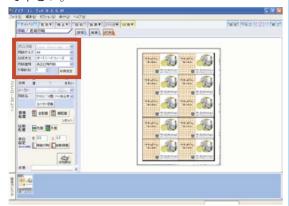
印刷します。[全配置]ボタンをクリックして下さい。





印

③使用するプリンタ、用紙サイズなどを設定し [[⑥]印刷開始]ボタンをクリックする て下さい。



■プリンタのプロパティを起動する

「プリンタ名」欄に使用す るプリンタ名を設定してか



ら、[印刷設定]ボタンをクリックすると、 設定されたプリンタのプロパティが起動し ます。

※プリンタのプロパティの設定につきまし ては、ご利用のプリンタの取扱説明書をご 覧下さい。

④用紙サイズが変更されると、 キャンバス上の印刷イメージが変 更されます。

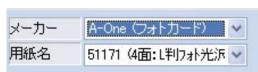
EI



「外接」ボタンをクリックして、画像の自動配 置を行って下さい。

※ [内接]・「外接]ボタンの操作の違いにつき ましては、本書12ページをご覧下さい。

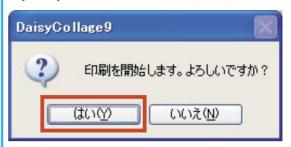
⑤使用する専用紙のメーカーと用紙の種類を設 定して下さい。



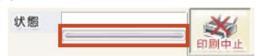
と印刷を開始します。



⑦確認メッセージが表示されます。 [はい] ボタンをクリックして下さい。



※「状態」のプログレスバーの進行中に「印刷 中止1ボタンをクリックすると印刷を中止しま す。



⑧全ての操作が終わりましたら、 管理モード画面へ戻ります。



[管理]ボタンをクリックして下さい。

⑨管理モード画面に戻ります。

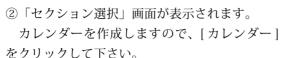
テンプレートには、編集した内容が反映され ます。



4. カレンダーを作成する

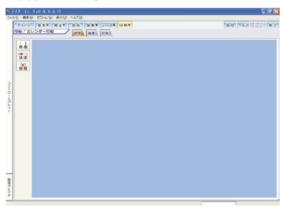
【管理モード上の操作】

① [印刷] ボタンをクリックして下さ □刷▼ い。



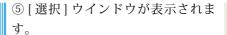


③カレンダー印刷セクションの管理モード画面 が表示されます。



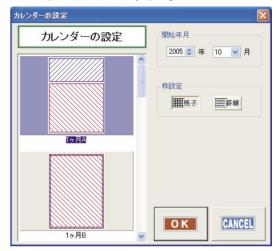
新-規

④テンプレートを選択します。[新規]ボタンをクリックして下さい。





作成するカレンダーの「開始年月」、「枠設定」 及びカレンダーの月の設定内容を調整して、[OK] ボタンをクリックして下さい。

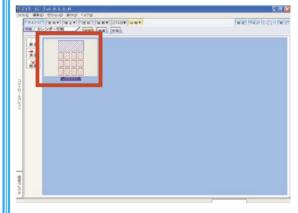


※管理モード画面に一枚もテンプレートが登録 されていない場合には、自動的に「選択」ウイ ンドウが表示されます。

⑥管理モード画面に選択したテンプ レートが登録されます。



登録されたテンプレートをクリックしてから、 [決定] ボタンをクリックして下さい。



印

【編集モード上の操作】

①編集モード画面に移動すると、まず画像を選択するための「選択」ウインドウがアルバムの 先頭の画像が選択されている状態で表示されま す。

先頭の画像をクリックして、選択を解除をして下さい。



②次に使用する画像を選択してから、[OK] ボタンをクリックして下さい。





③キャンバス上に選択された画像と設定された カレンダーの内容が表示された状態で、編集モー ド画面が表示されます。

まず画像の調整を行います。画面左手の管理マネージャーの中の「画像 0000」をクリックして下さい。

キャンバス内の画像を囲んでいる枠内にマウスポインタを合わせてドラッグすると、画像の位置が調整出来ます。また、この枠の角にある「■」にマウスポインタを合わせてドラッグする

画像をキャンバスいっぱいに広げて、位置の 調整を行って下さい。

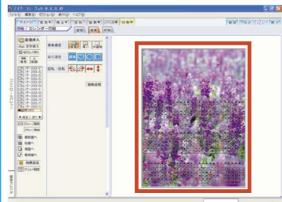
と、画像の大きさが調整出来ます。



④画像をカレンダーより背後に表示する ように、順番を入れ替えます。



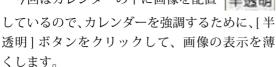
[最背面へ]ボタンをクリックして下さい。

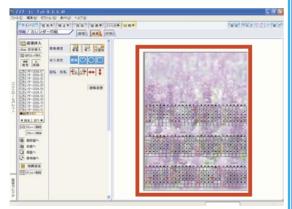


即

킮

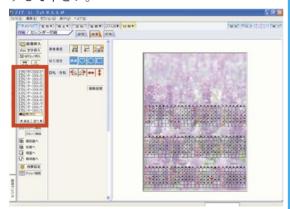
今回はカレンダーの下に画像を配置 半透明





⑥次にカレンダーの表示を変更します。

画面左手の管理マネージャーの中の「カレンダー」で始まる項目の内、何れかひとつをクリックして下さい。

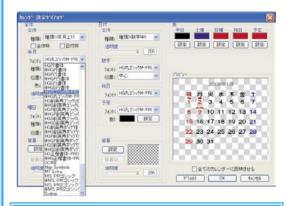


⑦管理マネージャーの右側の コントロールパレットが、カ レンダーのコントロールパレットに切り替わり

[詳細設定]ボタンをクリックして下さい。

ます。

⑧「カレンダー設定」ダイアログが表示されます。 変更したい内容を設定して下さい。

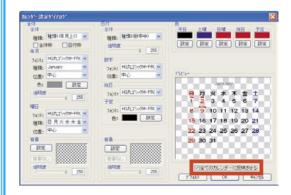


■全てのフォントを変更する

カレンダー上で使用しているフォントの 種類を全て一度に変更する場合には、キー ボードの [Shift] キーを押さえながら、何れ かひとつの項目の変更を行って下さい。

※但し、英数字のみにしか対応されないフォントを使用した場合、祝日など日本語のみに対応した項目は、正しく表示されなくなりますのでご注意下さい。

⑨今回は全ての月に設定した内容を反映します。 「全てのカレンダーに反映させる」項目をクリックして、チェックマークを付けてから、[OK] ボタンをクリックして下さい。



印

⑩確認メッセージが表示されます。

[はい]ボタンをクリックして下さい。

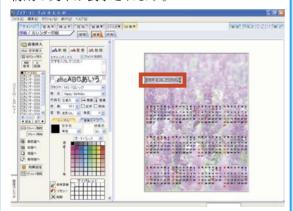


①編集モード画面に戻ります。

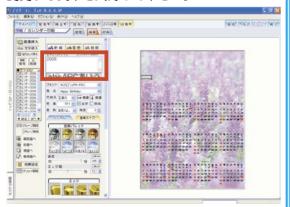
Ass 文字挿入

最後に西暦を入力します。[文字挿入] ボタン をクリックして下さい。

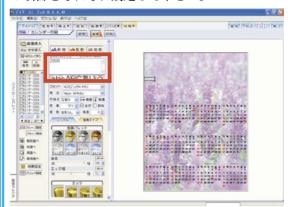
文字入力ボックスとキャンバス内のテンプレート上に「文字を入力してください」という 初期の文章が表示されます。



⑫現在表示されている文章を全て削除してから、 変更する文章を入力して下さい。



③文章を入力したら、その下に用意されている「フォント(フォントの種類)」・「行揃え」などの項目をそれぞれ設定して下さい。



④文字の色については、黒や赤などの「ノーマル」な色と、金

金属タイプ

属調の「金属タイプ」を選択することが出来ます。 今回は、金属調の文字を作成しますので、[金 属タイプ] ボタンをクリックして下さい。

⑮金属タイプ ボタン一覧が表示されます。使 用する金属タイプのボタンをクリックして下さ



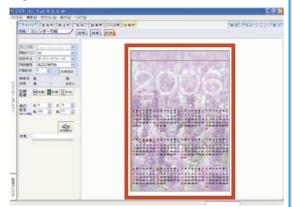
⑯全ての設定が出来たら、[変更]ボタンをクリックして下さい。



印

キャンバス内の文字を囲んでいる枠内にマウスポインタを合わせてドラッグすると、文字の位置が調整出来ます。また、この枠の角にある「■」にマウスポインタを合わせてドラッグすると、文字の大きさが調整出来ます。

設定した文章の位置と大きさを調整して下さい。



®全ての操作が終わりましたら、 今回は次にご案内する「5.ポス



ター (拡大)印刷をする」で印刷の操作を行いますので、管理モード画面へ戻ります。

[管理]ボタンをクリックして下さい。

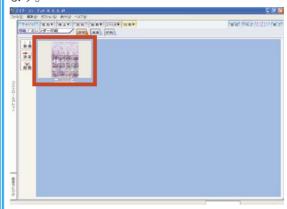
19確認メッセージが表示されます。

[はい]ボタンをクリックして、テンプレートの変更内容を保存して下さい。



20管理モード画面に戻ります。

テンプレートには、編集した内容が反映されます。



印

5. ポスター (拡大) 印刷をする

- ① [印刷] ボタンをクリックして下さい。
 - 印刷▼

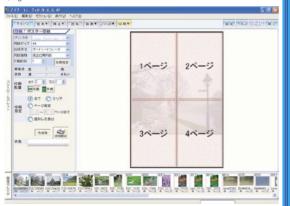
②「セクション選択」画面が表示されます。 ポスター (拡大)印刷を行いますので、[ポス ター]をクリックして下さい。



③ポスター印刷セクションが表示されます。

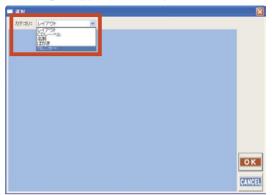
作成物

今回は、前項目にて作成したカレンダーを印刷しますので、作成物から印刷する画像を読み込みます。[作成物]ボタンをクリックして下さい。



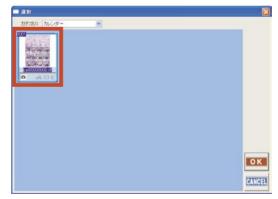
④「選択」ウインドウが表示されます。

「カテゴリ」のプルダウンメニューから、「カレンダー」を選択して下さい。

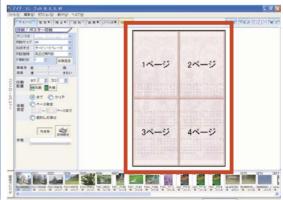


⑤次に使用する画像を選択してから、[OK] ボタンをクリックして下さい。





⑥選択した画像がキャンバスに反映されます。



印



■プリンタのプロパティを起動する

「プリンタ名」欄に使用す るプリンタ名を設定してか「印刷設定

ら、[印刷設定]ボタンをクリックすると、 設定されたプリンタのプロパティが起動し ます。

※プリンタのプロパティの設定につきまし ては、ご利用のプリンタの取扱説明書をご 覧下さい。

⑧印刷に使用する用紙の枚数を設定して、印刷 範囲を指定します。

今回は、「タテ」を「2」枚、「ヨコ」を「1」 枚に設定します。



⑨ [内接] ボタンをクリックして、 画像の自動配置を行って下さい。



※ [内接]・[外接]ボタンの操作の違いにつき ましては、本書12ページをご覧下さい。

す。



今回は、全体を一括で印刷しますので、「印刷 指定」で「全て」を指定します。

① [印刷開始] ボタンをクリックする と印刷を開始します。



(2)確認メッセージが表示されます。 [はい] ボタンをクリックして下さい。



※「状態」のプログレスバーの進行中に「印刷 中止1ボタンをクリックすると印刷を中止しま す。



剖

6. ポスターを貼り合わせる

■用意するもの

はさみ・カッター・セロハンテープ・定規 下敷き(ダンボールなど)

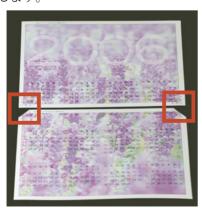
※1 カッター及びはさみを使用する際には、手など傷つけないように、十分ご注意下さい。

※2 カッターを使用する際に、作業する 台を傷つけないように、ダンボールなどを 下敷きとしてご利用下さい。

①分割印刷されたポスターを並べます。



②上の用紙に下の用紙を重ね、重ねるほうの用紙の角をトンボの斜め線に合わせて左右とも切り落とします。

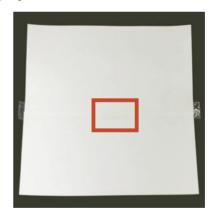


③ 2 枚を重ねて、上下ともトンボの色の濃いマス同士を互いに合わせて、セロハンテープを使って仮止めします。



④仮止めした用紙を裏返して、裏面からも仮止めをします。

※この際、印刷された面を汚さないようにご注 意下さい。



印

⑤用紙を表に返して、貼り合わせた左右の濃い ▮ ⑦合わせ目をずらさないように注意しながら、 色同士が合わさった部分の黒い境界線に定規を 当てて、カッターで切り落とします。

※この際完全にバラバラにならないように、左 右の余白の部分は切り落とさないようにして下 さい。



⑥再び用紙を裏返して、切り離された部分の中 央を印刷面を傷つけないように注意しながら、 はさみで切ります。

中央で切り離した部分は、外側に折り返して 下さい。



本止めを行って下さい。

本止めが出来ましたら、切り離した部分は取 り除いて下さい。



⑧用紙を表に返して、画像の周りの余白部分を カッターで切り落として下さい。



⑨完成です。



印

デイジーコラージュ

version 9 for Windows98SE/Me/2000/XP

活用ガイドブック

2005年10月11日 第1版



開発•著作

株式会社 市川ソフトラボラトリー

